

6月おはなし会

野市

絵本読み聞かせ: 14日(28日全)
おはなしの会: 4日(18日全)

香我美

なんじゃもんじゃ: 14日(28日全)
プチなんじゃもんじゃ: 21日全

おいでよ! まちの図書館へ



休館(室)日
(香我美・野市図書館) 6月/2・9・12・16・23・30
(夜須図書館) 6月/休室なし
(吉川図書館) 6月/1・7・8・14・15・21・22・28・29

新着案内 野市図書館より ☎ 56-3434

- 《大人向け》
- サウスポイント よしもとばなな/著
 - 熟年革命 渡辺淳一/著
 - よくわかるメタボリックシンドローム脱出法 管原正弘/著
 - 手作りがかわいい、イヌの服 成美堂出版編集部/編
- 《子ども向け》
- オオカミゲーのはずかしいひみつ みやにしたつや/絵
 - はじめてのおりがみ あそびかたいっぱい! 夢鶴実/監修
 - はじめてうたう わらべうたセレクト50 乳児編 加藤ときえ/著
 - 流れ行く者 守り人短編集 上橋菜穂子/作

今月の一冊 『おとなの叱り方』 和田アキ子/著



この時期、人間関係に疲れている人。この本を読んで一息いれましょう。この著者のようにその道にたけていたり、この人やるなと思わせる人は謙虚で自分をよく知るための努力を怠らない人なんです。でもやはり「叱る」のも人とのコミュニケーションといっても、むずかしい。

新着案内 夜須図書館より ☎ 54-2121

- 《大人向け》
- 田村はまだか 朝倉かすみ/著
 - 別冊 図書館戦争 有川 浩/著
 - 夢の中まで語りたい 大泉洋・松久淳/著
 - 海猫(上・下) 谷村志穂/著
 - 平成大家族 中島京子/著
- 《子ども向け》
- アベコベさん フランセスカ・サイモン/文
 - ケレン・ラドロー/絵
 - さよならってなんだろう わたなべまさゆき/絵と文

新着図書より Pick up!



『ブラックペアン1988』 海堂 尊/著
外科研修医世良が飛び込んだのは君臨する"神の手"教授に新兵器導入の講師、技術偏重の医局員ら、策謀渦巻く大病院...大出血の手術現場で世良が見た医師たちの凄絶で高貴な覚悟。感動の結末をお楽しみください。

こじゃんと!こうなん! ③

6月はアジサイが楽しみです

香南市を「こじゃんと」紹介する「香南市観光協会」のコーナーです

KONAN City 海山 観光協会 ☎ 56-5200

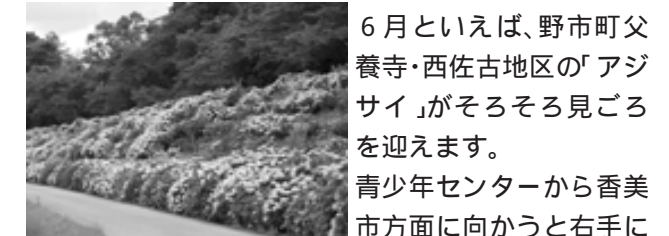
「梅雨にもマケズ、海・花・満喫!!」先日、皆さんよりいち早くヤ・シィパークで「マリンスポーツ」を満喫してきましたよ。高知市内から来た子どもたちと楽しむことができました。



「ヨット」に乗るだけでも、ちょっとした贅沢気分が味わえます。沖から見たヤ・シィパークも素敵です。「ちょっと体験してみたい!」って人は6月29日(日)「大人のヨット教室」が開催されます。そして、もうひとつ!! こちらは初心者・子どもでも簡単に挑戦できる「シーカヤック」です。親子やカップルで二人乗りも楽しいし、一人で自由に回遊も良いですね。こちら6月8日(日)「シーカヤック体験教室」が開催されます。

参加資格は小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴)どちらも詳細お問い合わせは「NPO法人YASU海の駅クラブ(☎57-1855)」まで。スタッフも親切で優しく教えてくれます!

6月といえば ジュンブライド!これは関係ないとして。。



6月といえば、野市町父養寺・西佐古地区の「アジサイ」がそろそろ見ごろを迎えます。青少年センターから香美市方面に向かうと右手に16種類近く、約1万9千株のみごとなアジサイが全長約1.5kmにわたり街道を彩ります。去年、雨上がり直後に見に行きましたが、アジサイが水滴で輝いてとてもきれいでした。6月の毎週土・日は「あじさいのいち」というほのぼのとした地元の愛情いっぱいのがたちます。6月15日(日)「ばつきたてもち」を販売します。私たちも「大蛇藤まつり」に引き続き、もち丸めのお手伝いに伺う予定です。ちなみに6月中旬までは暗くなったらたくさんの蛍にも会えますよ。

文芸

- | | | | | | | | | | | | |
|----------------------|-----------------|---------------|------------------|----------------------|----------------|-----------------|---------------|--------------------|--------------------------|----------------------|-----------------|
| 春は曙(あけぼの)ハーナーの火の揃い立つ | あたたかき言葉こぼれて冬すみれ | 春夕焼小さな家へ帰ってゆく | 四月(しがつ)尽日曜市の昼下がり | 辛夷(せいらい)咲く葉もいらぬほけもせず | むかしむかし塩転げ落つ塩の村 | 桜花ひとひらひとひら老いてゆく | 伝言板へ白木蓮の散っており | 花の昼座して吹屋(ふきや)の路上画家 | かげろくに乘れば唐人(とんじん)お吉(きち)の忌 | 吟行(ぎんぎょう)の傘の花咲き句師とゆく | にわとりを追う婆 限界集落 冬 |
| 尾崎 百代 | 門田みつこ | いずみしづ | 影山 公子 | 藤野 晃歩 | 高橋 栄子 | 井上 育子 | 畠中 康雄 | 安丸 秀美 | 山本 房 | 岸田 房子 | 森 武司 |

花野句会